

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日 東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 徳重 秀人 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,733	6.9	465	7.8	461	12.4	314	15.4
29年3月期第1四半期	2,556	8.2	431	23.3	410	17.2	273	20.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 310百万円(13.9%) 29年3月期第1四半期 272百万円(21.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	21.26	—
29年3月期第1四半期	18.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,811	9,501	74.2
29年3月期	12,840	9,442	73.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 9,501百万円 29年3月期 9,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株を1株とする株式併合を予定しており、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,450	9.1	880	7.9	870	5.9	570	3.9	38.46
通期	10,900	5.4	1,780	5.0	1,770	5.4	1,160	2.3	391.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成30年3月期連結業績予想（通期）の1株当たり当期純利益は、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 —社（社名） 、 除外 —社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	14,850,000株	29年3月期	14,850,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	30,567株	29年3月期	30,367株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	14,819,583株	29年3月期1Q	14,821,775株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 株式併合後の業績予想及び配当について

平成29年6月29日開催の第51回定時株主総会において、株式併合の効力発生日（平成29年10月1日）をもって、普通株式5株につき1株に併合する旨が承認可決しております。

なお、株式併合の影響を考慮しない場合の平成30年3月期の連結業績予想及び配当予想は以下となります。

・平成30年3月期の連結業績予想（1株当たり当期純利益）：78円27銭

・平成30年3月期の配当予想（1株当たり期末配当金）：17円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、米国では個人消費が依然堅調に推移しており、欧州では企業部門、個人消費とも緩やかな回復傾向にありました。また、新興国では中国等で景気の持ち直しの動きが見られました。日本国内では円安基調により輸出関連企業を中心に収益改善に向かう傾向が見られ、個人消費も良好な雇用環境を背景に消費者マインドが改善し緩やかな回復傾向で推移しました。

このような経済環境のなか、オフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機に使用される電子写真用キャリアの市場は、カラー機を中心に全体としては底堅く推移いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向に変わりはないものの弱含みで推移いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロ向けは前年同期を上回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第1四半期の売上高は前年同期比6.9%増加の2,733百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の増益により、営業利益は465百万円（前年同期比7.8%増）、経常利益は461百万円（前年同期比12.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は314百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、近年上市した商品を中心に需要が増加し、売上高は2,220百万円（前年同期比9.1%増）となりました。セグメント利益は、エネルギー価格の上昇と研究開発費の増加を増販益でカバーし536百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、売上高は512百万円（前年同期比1.4%減）となりました。セグメント利益は、減販損をコストダウン等でカバーし35百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に受取手形及び売掛金の増加により、14百万円増加いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、42百万円減少いたしました。以上により、総資産は28百万円減少し12,811百万円となりました。

負債は、主に未払法人税等が減少しましたので、87百万円減少し3,310百万円となりました。借入金の前連結会計年度末と同額の300百万円となっております。

純資産は、58百万円増加し9,501百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.7%増加し74.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最新の情報に基づき第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を見直しました結果、前回予想（平成29年5月12日）に比べ、主力製品であります電子写真用キャリアの需要が予想を上回る見込みとなりましたので、平成29年5月12日に発表しました業績予想について、次のとおり上方修正いたします。

平成30年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	5,300	820	810	530	35	76
今回発表予想 (B)	5,450	880	870	570	38	46
増減額 (B-A)	150	60	60	40	—	
増減率 (%)	2.8	7.3	7.4	7.5	—	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期第2四半期)	4,993	815	821	548	37	01

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	10,700	1,670	1,650	1,080	364	38
今回発表予想 (B)	10,900	1,780	1,770	1,160	391	37
増減額 (B-A)	200	110	120	80	—	
増減率 (%)	1.9	6.6	7.3	7.4	—	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	10,337	1,694	1,679	1,134	382	59

- (注) 1. 平成29年6月29日開催の第51回定時株主総会において、株式併合の効力発生日（平成29年10月1日）をもって、普通株式5株につき1株に併合する旨が承認可決しております。このため、前期実績（平成29年3月期）および平成30年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきまして、株式併合が行われたと仮定して算定しております。
2. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	288,007	325,275
受取手形及び売掛金	1,167,142	1,343,491
商品及び製品	1,100,150	1,098,478
仕掛品	791,459	808,629
原材料及び貯蔵品	442,774	433,552
繰延税金資産	122,543	124,273
預け金	2,684,983	2,462,156
その他	32,522	48,077
貸倒引当金	△766	△757
流動資産合計	6,628,816	6,643,178
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,530,805	4,531,865
減価償却累計額	△2,703,054	△2,729,888
建物及び構築物（純額）	1,827,751	1,801,976
機械装置及び運搬具	9,026,962	9,049,106
減価償却累計額	△6,913,648	△7,076,537
機械装置及び運搬具（純額）	2,113,314	1,972,568
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	196,913	196,913
減価償却累計額	△172,422	△175,202
リース資産（純額）	24,490	21,710
建設仮勘定	112,100	233,368
その他	520,724	534,776
減価償却累計額	△451,853	△459,499
その他（純額）	68,871	75,276
有形固定資産合計	6,006,727	5,965,099
無形固定資産		
その他	11,838	11,141
無形固定資産合計	11,838	11,141
投資その他の資産		
投資有価証券	17,477	17,048
繰延税金資産	156,011	156,127
その他	24,770	24,449
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	193,059	192,425
固定資産合計	6,211,624	6,168,666
資産合計	12,840,441	12,811,845

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	944,604	1,134,187
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
リース債務	13,901	12,223
未払金	698,342	551,583
未払法人税等	360,724	152,846
未払事業所税	20,302	5,007
未払消費税等	104,323	72,425
賞与引当金	202,224	117,762
役員賞与引当金	36,000	-
その他	205,600	448,505
流動負債合計	2,686,023	2,594,541
固定負債		
長期借入金	200,000	200,000
リース債務	11,186	9,890
長期末払金	12,061	12,061
環境対策引当金	4,537	4,537
退職給付に係る負債	483,847	489,335
固定負債合計	711,633	715,825
負債合計	3,397,656	3,310,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	6,325,622	6,388,680
自己株式	△9,174	△9,304
株主資本合計	9,439,447	9,502,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,205	907
為替換算調整勘定	2,130	△1,805
その他の包括利益累計額合計	3,336	△897
純資産合計	9,442,784	9,501,478
負債純資産合計	12,840,441	12,811,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,556,431	2,733,664
売上原価	1,786,253	1,912,593
売上総利益	770,178	821,070
販売費及び一般管理費	338,486	355,818
営業利益	431,691	465,252
営業外収益		
受取利息	2,003	2,968
その他	1,217	1,519
営業外収益合計	3,221	4,487
営業外費用		
支払利息	495	318
為替差損	17,538	662
債権売却損	5,856	6,992
その他	333	277
営業外費用合計	24,223	8,250
経常利益	410,689	461,489
特別損失		
固定資産処分損	4,753	3,352
投資有価証券評価損	1,039	-
ゴルフ会員権評価損	6,250	-
特別損失合計	12,042	3,352
税金等調整前四半期純利益	398,646	458,137
法人税等	125,580	143,145
四半期純利益	273,066	314,992
親会社株主に帰属する四半期純利益	273,066	314,992

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	273,066	314,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	485	△298
為替換算調整勘定	△664	△3,936
その他の包括利益合計	△178	△4,234
四半期包括利益	272,887	310,757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272,887	310,757

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,036,309	520,122	2,556,431	—	2,556,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,036,309	520,122	2,556,431	—	2,556,431
セグメント利益	513,888	31,290	545,178	△113,487	431,691

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△113,487千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△113,204千円及び棚卸資産の調整額△283千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,220,683	512,981	2,733,664	—	2,733,664
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,220,683	512,981	2,733,664	—	2,733,664
セグメント利益	536,357	35,261	571,618	△106,366	465,252

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△106,366千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△106,315千円及び棚卸資産の調整額△51千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。